

横内「プログラム意味論」

1 ラムダ計算の基礎

1.1 λ 式と β 変換

定義 1 (λ 項の構文)

ラムダ計算の定める式を λ 式 (λ -term) と呼び、次のように再帰的に定義する。

- 変数 v, v', v'', \dots は λ 式である。
- M, N が λ 式の時、 MN は λ 式である。
- M が λ 式で x が変数の時、 $\lambda x.M$ は λ 式である。

あるいは、これを BNF で表わせば、次のようになる。

- $\langle Ident \rangle ::= v \mid \langle Ident \rangle'$
- $t ::=$